

(4) 様式 4\_助成事業実施報告書 (※ このまま使用される場合、コピーして下さい)

令和 4 年 3 月 10 日

2021 年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

社会福祉法人  
団体名.....岐阜羽島ボランティア協会  
代表者・役職名 氏名.....理事長 川合 宗次

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 申請事業の名称

2021年度真如苑 Shinjo プロジェクトの自立援助ホーム支援事業「ニュー・ワンツウテント購入」

2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

1981年羽島市ボランティア活動連絡協議会として発足。1999年NPO法人となる岐阜羽島ボランティア協会。ボランティア活動を中心に障害者の支援を行う。障害者サービスセンター・生活支援センター・児童デイサポートセンター等々。2012年社会的養護に力も注ぎ「自立援助ホーム Ohanaの家」の創設。他に自立準備ホーム、補導委託も行う。2014年功績が認められ、NPO法人から社会福祉法人を認可される。(全国誌 玲々(リンゼイ))

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

- ① 子供たちの活動の場 → 花火大会、BBQ大会の参加とお手伝い。
- ② Ohanaの家を築いていた04たちが自分達の生活を話し合い場 → 1年1回04のBBQ大会の開催
- ③ 地域住民との交流の場 → 年1回消防署と一緒に地域住民の参加を得て総合防災訓練の実施
- ④ 全て、テントを使用する。(ワンツウテントは犬吠わり)

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

①②③の他、夏の草刈の時などテントを使用している。特に、花火大会や04たちのBBQ大会など1ツのテントの中でいるとコミュニケーションが図れる。地域住民ともテントを介して話すが出来て、学校やアルバイトに出掛ける時のあいさつが出来るようになった。又、傭かっているネとジュースなどの差入れも出来るようになった。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT、実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME、事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT、事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

自立援助ホーム Ohanaの家に入居して来る子供たちは、何らかの諸事情をかね、誰にも話さず出来なかったが、04のBBQ大会に来る、アフター児童の生活を見て、少しずつ話すようになった。1ツのテントの中で役目が大きいと感じた。地域住民の人々も、よく傭かっているネと服や靴など傭かってくれる人も多くなった。(テントは話し合い場を作る効果、成果がある。)

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

以前に真如苑さんの開催された、自立援助ホームの会議のテーマでこの項目が話し合えた。その時に今まではハード面の支援が主であったが、これからは、旅行など子供たちの心が癒される事への、楽しみを与えるとかソフト面の支援、企画が話題にあり、大賛成した覚えている。又、全国の自立援助ホーム大会が有り、参加している。各分野で支援の例を目標に取組むも実施したい。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、「必ず」、別途、ご提供ください。

- ⑩ いもいも ありがとうございます。感謝を言葉では、表わせない程 嬉しく思っています。今後、忘れたい子供たちへ、そして、その子ども達を支える全国のスタッフの皆様へ このプロジェクトが長く続いているだけ心からお祈りしております。そして、今年、ありがとうございます。
- ⑪ 新型コロナウイルスの流行でこの2~3年、Ohanaの家で予定していました、事業が全て、中止となり残念でなりません。早く終息し、又楽しい日々を子供たちと送れるよう、祈念します。



真如花助成事業





真如苑助成事業